



## 沖縄の実相を学ぶ

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和の実現を～



▲挨拶をする連合本部の芳野会長



▲辺野古を視察



▲沖縄戦跡を巡る



▲米軍基地の現状と課題の説明を受ける

沖縄「慰霊の日」である6月23日から25日に、3年ぶりに現地・沖縄県で連合本部主催の「2022平和行動in沖縄」が開催され、連合三重から伊藤副会長を団長に8名(全国から742名)が参加しました。

23日(1日目)は、那覇文化芸術劇場なはーと大劇場で「平和オキナワ集会」が開催され、基調講演や平和式典に参加しました。

24日(2日目)は、現地視察学習(ピースフィールドワーク)に参加し、辺野古や在日米軍基地、沖縄戦で集団自決が行われたチビチリガマ(鍾乳洞)などを巡って学習しました。

引き続き、8月の広島行動と長崎行動、9月の根室行動へ参加派遣を行います。



▲連合岐阜と合同で参加

## 2022 平和パネル展を開催

Peace

連合は、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えて語り継いでいく運動として、全国で「平和パネル展」に取り組んでいます。

連合三重は、以下の日程で開催しますので、ぜひご来場ください。

- 期間 2022年7月23日(土)～7月31日(日)
- 場所 三重県総合博物館 学習交流スペース
- 入場料 無料



▲2021年平和パネル展



▲パネル展を通じて平和を学ぶ



## 構成組織・地域協議会の皆様のご奮闘に 心から御礼申し上げます



▲御礼を述べる芳野正英さん

第26回参議院議員選挙は、6月22日(水)に公示、7月10日(日)に投票の日程で行われました。

連合推薦候補者は、連合三重が推薦した三重選挙区の芳野正英さんは次点、比例代表では9名中8名の当選となりました。

連合推薦候補者全員の当選に向け、昼夜問わず精力的に取り組んでいただいたすべての構成組織・地域協議会の皆様に心からの御礼を申し上げます。

連合がめざす社会は、さまざまな多様性を受け入れ、互いに認め支え合い、誰一人取り残されることのない社会をめざす「働くことを軸とする安心社会」の実現です。

連合が掲げる働く者の立場に立った政策・制度を実現するためにも、引き続き、連合三重の諸活動への取り組みに対し、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<参議院議員選挙三重選挙区の結果>

候補者名	所属	得票数
芳野 正英	無・新	278,508票
<b>当</b> 山本佐知子	自・新	403,630票
堀江 珠恵	参・新	51,069票
門田 節代	N・新	22,128票

## 「誰もが時給1,000円」の早期実現を

6月3日、三重労働局において、番条会長より金尾三重労働局長に対し、「2022年度 最低賃金行政に関する要請書」を提出しました。

最低賃金の地域間格差が労働力の流出、地域経済の回復と中小・零細企業の事業継続・発展につながるなどさまざまな課題について、意見交換を行いました。



▲金尾労働局長へ要請書を提出



▲本審委員との意見交換



三重県の最低賃金



## 2022年度 政策要請の日程が決まる

連合三重では、「政策・制度」要求と提言を策定し、政策・制度実現に向けて三重県知事や新政みえ、推薦県議との意見交換、関係機関への要請などに取り組んでいます。

「2022年度 政策・制度 要求と提言」は、第10回執行委員会(2022年6月28日)で確認されました。

今年度も要請や意見交換を通じて、誰一人取り残されることのない社会の実現に向けて取り組みます。



三重県……………	7月26日(火)	於：三重県庁
三重労働局……………	7月27日(水)	於：三重労働局
三重県経営者協会…	9月13日(火)	於：三重県総合文化センター
新政みえ……………	9月14日(水)	於：三重県総合文化センター
推薦県議……………	調整中	
三重県社会保険労務士会(意見交換会)…	10月27日(木)	於：津市内



▲2021年度の三重県への要請

# 男女平等月間(6月)の取り組み



## 働く女性の意見交換

6月3日、三重県勤労者福祉会館において女性委員会による意見交換を行いました。

まず、モビリティランド労働組合(自動車総連) 中央執行委員の阿知波 志摩さんから取り組み報告を受けました。

その後、女性委員の皆さんから、職場の状況をはじめ、男女間格差、昇格昇進、意識の持ち方などの課題が出され、女性の働きやすい職場環境づくりについて活発な意見交換を行いました。



▲取り組み報告をする阿知波 志摩さん



▲活発な意見交換



## 三重労働局への要請

6月14日、三重労働局において連合三重女性執行委員を中心に、「雇用における男女平等に関する要請書」を提出しました。

主な内容は、男性の育児休業取得促進や仕事と育児・介護、不妊治療等ができる就業環境の整備、職場におけるハラスメント対策や性的指向・性自認(SOGI)に関する差別など、現状や課題について山本均等室長と懇談を行いました。



▲山本均等室長へ要請書を提出



▲女性役員との懇談



## ジェンダー平等・多様性推進に向けた学習会

6月28日、三重県勤労者福祉会館において連合三重執行委員、ジェンダー平等推進委員会委員、女性委員会委員など、約40名の参加で学習会を開催しました。

講師には、連合本部総合政策推進局長の井上 久美枝さんを招き、「あらゆる分野におけるジェンダー平等・多様性推進の実現に向けて」の演題で、ジェンダーや多様性、働く女性の現状と課題や「連合 ジェンダー平等推進計画」などについてご講演いただきました。



▲講演を聞く参加者



▲講師の井上 久美枝さん(連合本部)



## 街宣行動

6月上～中旬に、各地協の協力を得て、「男女平等月間」をテーマに街宣行動や街宣車で音源を流し、県下各地で男女平等参画の重要性を訴えました。

### 地協の取り組み日程

桑員地協(6/8)、三泗地協(6/6)、鈴鹿地協(6/10)、亀山地協(6/7)、伊賀地協(6/6)、津地協(6/20)  
松阪地協(6/6)、伊勢志摩地協(6/10)、紀北地協(6/9)、紀南地協(6/9)



▲亀山地協(6/7)



▲伊賀地協(6/6)



▲松阪地協(6/6)



強化月間: 7/1 金 ~ 8/31 水

連合エコライフ

2022 夏

# ピークカットアクション

連合は、組合員一人ひとりができるところから環境を考えた行動を心がけ、持続可能な社会をつくる「連合エコライフ」運動を推進しています。2022年夏は、「連合エコライフ ピークカットアクション2022夏」の取り組みとして、6月1日から9月30日までの実施期間中、7月1日から8月31日までを強化月間として取り組みを呼びかけています。

今年の夏も厳しい暑さによる電力需要増の中、私たちはピーク時の節電をより強く意識するとともに、熱中症予防対策や感染防止対策にも気をつけなければなりません。

一人ひとりが節電をより心がけ、職場や組合事務所、在宅などのテレワークなど、それぞれの働き方に応じて、できるところから取り組みましょう。



<p>OA機器</p>	<p>11 省エネモードを設定し、未使用時には電源をこまめに切る。</p> <p>12 プリンター等の共有機器の使用台数を、必要最低限に。</p> <p>13 仕事おわりにには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。</p>	<p>冷蔵庫 (自動販売機)</p>	<p>14 温度設定を控えめに(強にしない)。</p> <p>15 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。</p>
<p>空調 暑さ対策</p>	<p>14 屋内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。</p> <p>15 適度な換気に適度な温度と湿度。扉やカーテン・ブラインドの使用、扇風機の活用で空調の効率化を。</p> <p>16 エアコンのフィルターなど機器のこまめな清掃で空気をきれいに。</p> <p>17 「熱中症警戒アラート」(※)が出たら、屋外で人との距離を2メートル以上確保できる場合は、無理せずマスクは外して熱中症を防ぐ。</p> <p>18 こまめに水分・塩分を補給して、体内温度を上げないように。</p>	<p>トイレ</p>	<p>14 温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。</p> <p>15 流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。</p>
<p>照明 明るさ</p>	<p>19 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。</p> <p>20 LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。</p> <p>21 あかりの量は調整し、目に負担をかけないように。</p>	<p>エレベーター</p>	<p>16 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。</p>

「■」印は、自宅等でのテレワークにおいても心がけたい項目

※「熱中症警戒アラート」…「気温」「湿度」「輻射熱」を取り入れた指標(「暑さ指数」)を用いて、危険な暑さが予想される場合に、「暑さ」への気づきを促し、熱中症への警戒を呼びかけるために政府が発する警報。2021年から全国で実施。

## 第104回全国高等学校野球選手権 三重大会のテレビCM

連合三重は、三重テレビで放送される全国高等学校野球選手権三重大会に、15秒スポット(1回戦から決勝までの間に15本)でCMを流して高校野球を応援しています。

☆期 間 2022年7月9日(土)~7月27日(水)

### 未来をつくる みんなでつくる 連合三重

すべてにジェンダー平等・多様性推進の視点を

連合は、性別・年齢・国籍・障がいの有無、就労形態などにかかわらず、誰もが多様性を認め、互いに支え合う職場や社会の実現をめざします。

一人じゃないよ 働くことで悩んでいたら 連合三重なんでも労働相談ホットライン

いこうよ れんごうに

☎ 0120-154-052

安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

**N三重県労福協**

〒514-0004 津市栄町1丁目891  
三重県勤労者福祉会館内  
TEL 059-225-2855  
FAX 059-229-4433  
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

**R 東海ろうきん**

健全・安心・貢献

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地  
TEL 059-224-0336  
FAX 059-224-4819  
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本てただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

**こくみん共済**

coop

〒514-0004 津市栄町4-259-1  
TEL 059-227-6167  
FAX 059-225-5069  
ホームページ <https://www.zenrosai.coop>

共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

**三重県住宅生協**

〒514-8540 津市栄町1丁目891  
三重県勤労者福祉会館内  
TEL 059-225-0851  
FAX 059-225-0337  
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。